

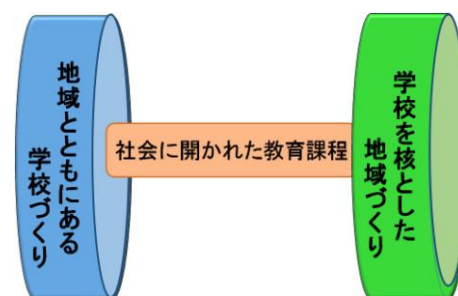
# 宇部のコミュニティ・スクール

## 学校と地域の連携・協働体制づくりは理念の共有から

「学校と地域の連携・協働体制を構築し、地域が人を育て、人が地域をつくる好循環を実現すること。学校や、子育て経験者をはじめとした地域人材など、地域の多様な主体が連携協力して、親子の育ちを応援すること。」が国の第3期教育振興基本計画の策定（2018年6月15日閣議決定）に示されています。

新しい学習指導要領の考え方においては、「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を学校と社会が共有し、それぞれの学校において、必要な教育内容をどのように学び、どのような資質・能力を身に付けられるようにするのかを明確にしながら、社会との連携・協働によりその実現を図っていく。」ことと言及されています。

学校を核として地域教育力の強化を図ろうとする動きは、今後ますます加速化されます。その時に大切なのは、学校と地域が「何を目指しているかという理念」を共有することだと思います。引き続き、学校運営協議会や地域協育ネットで行われている「熟議」を理念共有の場として活用して欲しいと思いました。



【地域コーディネーターと地域連携担当教職員の育成研修ハンドブック  
国立教育政策研究所 社会教育実践センターより】

## ◎「コミュニティ・スクール」の取組紹介

### 上宇部小学校運営協議会

9月11日、第2回の学校運営協議会が開催されました。上宇部小学校には、学習支援部、健康安全支援部、心の教育支援部（環境美化班）、心の教育支援部（地域連携班）があります。今回の協議会での報告から、上宇部小の子どもたちの、知・徳・体のバランスのとれた育ちを、学校と地域が連携して取り組んでいる様子がよくわかりました。

学校運営協議会長挨拶で、「地域を巻き込んだ取組を引き続き充実し、上宇部小のコミュニティ・スクールの効果をもっと高めたい。」という言葉が力強かったです。

### 東岐波小学校運営協議会

9月12日、第3回の学校運営協議会が開催されました。全国学力・学習状況調査や学校評価についての結果報告がありました。

部会別協議では、8月の小・中合同学校運営協議会での協議に基づいて作られた、東岐波小中一貫カリキュラム（育ちにおける共通実践目標）に記された内容や記述がよりよいものになるような話し合いが行われました。よりよい学校教育がよりよい地域を創る取組の推進力となる貴重な話し合いだったと思います。



【社会に開かれた教育課程を具現化する取組でした。】

コミュニティ・スクールや地域協育ネットに関する情報をお寄せください。

宇部市教育委員会コミュニティスクール推進課 Tel 0836-37-2780

E-mail : ed-shakai@city.ube.yamaguchi.jp